



建設工事が進む中部学校給食センター（豊沢）

2月
定例会

新年度各会計予算はいずれも可決

市議会は、2月定例会を2月26日から3月22日までの25日間の会期で開催しました。

今定例会では、平成24年度一般会計ほか4会計の補正予算をはじめ、平成25年度一般・特別・企業各会計予算、袋井市立学校給食センター条例の一部改正など42議案と3件の報告が上程され、採決の結果、いずれも原案のとおり可決等しました。

なお、市政に対する一般質問では、10人の議員が市長の見解をたしました。

◎議決した主な議案

平成25年度一般会計予算

新年度の予算額は、329億8000万円で、前年度当初予算と比較すると、10・6%（31億7000万円）の増となります。

《主な新規事業》

- 中部学校給食センター整備事業…………… 23億5721万円
9月からの全幼稚園における給食開始などのための給食センター整備。
- 中東遠総合医療センター・袋井市立聖隷袋井市民病院補助…………… 10億3983万円
中東遠総合医療センター、聖隷袋井市民病院の運営・施設維持管理への補助。
- 予防接種・各種がん検診事業…………… 3億9794万円
ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がんの予防接種定期化、高齢者肺炎球菌予防接種助成の新規開始、胃がんリスク検診の開始。
- 教育支援事業「レインボープラン」…………… 1億1644万円
35人以上学級と少人数指導を支援する「フーちゃん先生」と「学校健康安全支援員」の配置など。
- 河川愛護事業…………… 2620万円
危険箇所の作業支援を行い、地域住民の負担軽減を図ることを目的とした乗用式大型草刈機や自走式斜面草刈機の新規導入。
- わが家の専門家診断事業…………… 1080万円
昭和56年6月から平成12年5月までに建築された木造住宅を対象に追加。
- 6次産業化推進事業…………… 1000万円
農業者等の「6次産業化」への意識向上や取組支援、マッチングの促進、販路拡大、ファンドの構築など。
- ICTによる街づくり推進事業…………… 500万円
総務省実証プロジェクト事業の継続と、ICTを活かしたまちづくり構想の策定。